

“エリザス[®]点鼻粉末200 μ g 28噴霧用”のご使用方法

ご使用前に裏面の内容を必ずお読みください

噴霧操作時の注意事項

- 噴霧前によく鼻をかんでください。
- 残数カウンター中央部の表示が“0”の噴霧器は使用しないでください。
- お薬の充填(②トントン)からノズルをもどす(③もどす)操作の間は噴霧器を寝かさないうでください。(お薬がきちんと充填できません。)
- お薬を噴霧した感じはほとんどありませんが、説明書どおりに正しく操作すれば、お薬はきちんと噴霧できています。
- お薬を噴霧しない場合は操作(①~③)をしないでください。噴霧(④プシュプシュ)をせずに、①~③までの操作を繰り返し行くと、残数カウンターが進み、正確な残りの回数が表示されなくなります。(なお、①~③までの操作を繰り返し行っても1噴霧分のお薬しか充填されません。)

■ 各部の名称



準備

よく鼻をかんだ後、残数カウンターの表示が確認できるようにボディを持ち、キャップをはずします*。このとき、ノズルの表示「▼」とボディの表示「▲」の位置が揃っていることを確認してください。



*残数カウンター中央部の表示が“0”の噴霧器は使用しないでください。

1

まわす

ノズルを「①→まわす」の矢印方向にまわし、ノズルの表示「▼」をボディの表示「▲」の位置と揃えます(途中でカチリと音がかかります)*。



*お薬を噴霧しない場合はこの操作をしないでください。

2

トントン(お薬の充填)

そのまま、噴霧器を2~3cmの高さから2~3回軽く、平らな場所に打ち付けます。この操作で、片鼻分(1噴霧分)のお薬がボディ内部に充填されます。



噴霧器は寝かさないうこと。

3

もどす

噴霧器を立てた状態で、ノズルを「もどす←③」の矢印方向にまわし、ノズルの表示「▼」をボディの表示「▲」と揃う元の位置に戻します。(カチリと音がして、残数カウンターの表示が一目盛動きます。)噴霧準備ができました!



噴霧器は寝かさないうこと。

4

プシュプシュ(噴霧)

片方の鼻腔にノズルの先端を入れ*、息を止めて、1噴霧分が適切に噴霧されるよう、ポンプを2~3回強く押して噴霧します。



①~③を繰り返し、もう片方の鼻腔にも噴霧します。

*ノズルの先端を奥まで入れすぎないでください。

5

後片付け

使用後はノズルの先端を乾いたティッシュペーパー等できれいに拭いてキャップを閉め、アルミ袋に入れてチャックを閉じ、湿気を避けて保管してください。



動画でもご使用方法をご覧いただけます。

<http://erizas.jp>



日本新薬株式会社

お薬、ご使用方法についてご不明な点があれば医師または薬剤師にお尋ねください。

～ お薬を噴霧される前に必ずお読みください ～

お薬について

- このお薬は、アレルギー性鼻炎によるくしゃみ、鼻水、鼻づまりの症状を改善するお薬です。
- 医師が指示した用法・用量に従ってください。
- このお薬は、鼻に直接噴霧するお薬です。目や口に噴霧しないでください。
- このお薬は、1本で28噴霧できます。
(1日1回、各鼻腔に噴霧した場合、14日間使用できます。)

アルミ袋について

- アルミ袋は開封後、保管袋としてお使いください。
- アルミ袋には使用開始日を記入してください。



使用開始日
年 月 日

噴霧器のお手入れ

- 使用後は、ノズルの先端を乾いたティッシュペーパー等できれいに拭いてキャップを閉めてください。
- 鼻水がついた場合、綿棒やこより状にねじったティッシュペーパー等でノズルの中を拭いてください。

保管上の注意

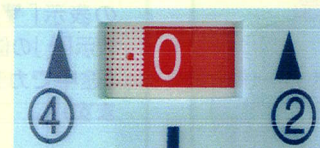
- 開封後はアルミ袋に入れてチャックを閉じ、湿気を避けて保管してください。
- お子様の手の届かないところに保管してください。

残数カウンターについて

- 残数カウンターの中央部の数字は、噴霧できる残りの回数を表示しています。
(ただし、奇数回は「.」で表示されます。)
使用前後にこの数字を確認してください。なお、残りの回数が6回以下になると数字の背景が赤色になります。

表示例:  (残り6回)

- 残数カウンター中央部の表示が“0”になったら、使用しないでください。



- 噴霧しない場合は操作をしないでください。正確な残りの回数が表示されなくなります。

廃棄方法について

- 噴霧器はプラスチック製です。残数カウンター中央部の表示が“0”になりましたら、プラスチックごみとして各自治体の廃棄方法にしたがって廃棄してください。

その他の基本的注意

- 噴霧器を分解したり、水洗いしないでください。